

＜クールジャパン戦略推進会議 御説明資料＞

クールジャパン機構の 投資案件等について

平成27年1月27日
クールジャパン機構

クールジャパン機構の投資決定案件

- 機構は、民業を補完し、民間投資の「呼び水」としてリスクマネーを供給し、民間のみではできない事業により、地域企業やクリエイターに波及効果をもたらすとの理念の下、この一年間で、8件の支援決定と1件の基本合意を締結し、案件組成に取り組んできた。
- 初期段階の重点は、①地域・中小企業の海外展開に資するプラットフォームやサプライチェーンの整備と、②アニメをはじめとするコンテンツ分野におけるリスク投資の促進。
- 今後も、地方創生に資するプロジェクト(含インバウンド案件)の組成を加速。
九州、北海道等と積極的に連携し、「地域発世界」を体現する事業を支援。

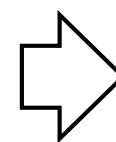
| 類型 | 内容 | 対象国 | 実施企業 機構からの出資規模 | 概要 |
|---------------------|---------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|---|
| ショーケース型 プラットフォーム | ジャパン モール 衣 食 住 コ | マレーシア (クアラルンプール) | 三越伊勢丹HD等 (総事業費 20億円) 〔9.7億円〕 | ASEAN初の全館クール ジャパンの「ショーケース」を 構築し、日本の最先端のラ イフスタイルを発信 |
| ライフ スタイル | ジャパン モール 衣 食 住 コ | 中国 (寧波市) | H2Oリテイリング等 (総事業費 510億円) 〔110億円〕 | 中国のアップ・ミドル層に向け、 地方有力都市で、過去最大 級の規模の先駆的百貨店 モデルを構築 |
| コンテンツ型 プラットフォーム | 海外向け ジャパン コンテンツ 関連ネット販売 コ | 全世界 (米国・ インドネシア等) | Tokyo Otaku Mode 等 〔15億円〕 | 海外に向けて日本のマン ガ・アニメ等のポップカル チャーの魅力を発信するメ ディア・EC事業 |

地域・中小企業や
クリエイター等の
海外展開のプラ
ットフォーム



投資決定案件の一覧

| 類型 | 内容 | 対象国 | 実施企業 (機構の出資規模) | 概要 |
|--------------------------------|--------------------------------------|-----------------|---|--|
| コンテンツ型 プラットフォーム | 正規版アニメ 関連ネット販売 コ | 全世界 | バンダイナムコHD等 (総事業費 50億円) 〔 10億円 〕 | 正規版日本アニメのサイマル配信を多言語で行う 動画配信・EC事業 |
| | エンタテインメント 衣 食 住 コ | アジア (台湾・タイ等) | 吉本興業等 (総事業費 20億円) 〔 10億円 〕 | アジア各国向けTV番組で日本を発信し、イベントや地域物販等を展開 |
| | ジャパンチャンネル 衣 食 住 コ | インドネシア | スカパーJSAT ^{※1} 〔 基本合意 〕 | 放送コンテンツを通じて、東南アジアに日本ブランドを発信 |
| 食材サプライチェーン/ 外食型 プラットフォーム | 日本食 コールドチェーン 食 | ベトナム (ホーチミン) | 日本ロジテム等 (総事業費 15億円) 〔 7.35億円 〕 | 東南アジアで日本食材流通の基盤となるコールドチェーンを構築 |
| | 日本食 フードタウン 食 | シンガポール | 外食ベンチャー等 ^{※2} (総事業費 10億円) 〔 7億円 〕 | 地域外食ベンチャー等を集約し「集客力」「クオリティ」等で差別化 |
| | 外食産業・ 日本食材の 海外展開基盤 食 | 欧米豪 | 力の源HD等 〔 7億円 〕 融資枠13億円 | 出店ハードルの高い欧米豪の主要都市で、ラーメンダイニング形式の店舗展開を通じ、現地製造具材や日本酒・焼酎等の食の流通網を構築 |



日本アニメ産業の海外展開でアニメ一タの出口を拡大



地域企業等の商品・サービスの海外展開



WakuWaku JAPAN



日本食普及と日本食材の流通支援

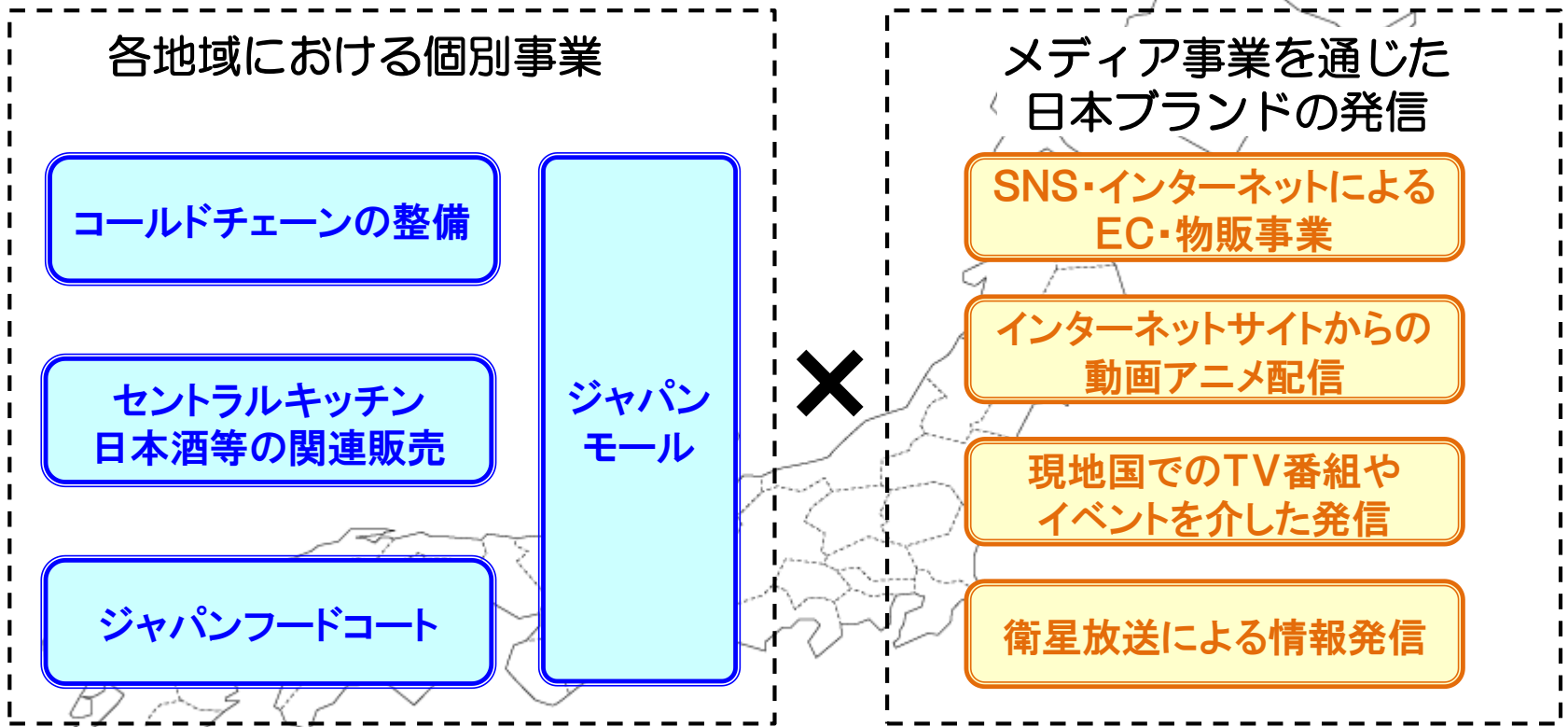


※1 「基本合意」とは、投資決定の前段階で、事業の骨子(場所・内容)、参画企業、F/S着手等の検討の進め方等のうち、必要な事項につき合意を締結するもの。

※2 一般社団法人日本外食ベンチャー海外展開推進協会を中心に外食ベンチャー複数者によるコンソーシアムを形成中。

支援決定事業の相互連携による日本ブランドの発信

○投資案件の組成を加速するとともに、投資したそれぞれの事業間で相乗効果を発揮し、日本ブランドの現地ライフスタイルへの浸透を狙う。
(例えば、メディア事業による情報発信とモール事業展開との連携など)



ターゲット市場の消費者の生活に日本ブランドを効果的に根付かせる

地域企業のグローバル支援ネットワーク(業務提携協定の締結)

○日本企業の海外展開支援のため、クールジャパンに関わる関係機関と提携し、各国の規制情報の収集や人的ネットワークの活用、各事業の川上から川下まで一気通貫での支援を実現する、**グローバル支援ネットワーク**を構築する。

【JETRO※】(平成26年3月13日に業務提携)

- ①国内外における事務所を起点とする地元密着型の広範なグローバルネットワーク
(海外事務所56カ国74事務所、国内事務所 東京・大阪の本部のほか40の地方事務所)
 - ②投資支援活動の中で蓄積された貿易投資に関わる各国の規制情報やノウハウ、投資事業者の紹介
- 業務提携により、各国地域の規制情報・市場情報を活用したグローバル支援ネットワークを構築

※独立行政法人日本貿易振興機構

【日本政府観光局※】(平成26年9月5日に業務提携)

- ①国内外における日本のインバウンド政策の要(14の海外事務所)
 - ②国をあげたVisit Japan事業として、国内外でイベントやプロモーションを展開し、訪日支援策の幅広い実績とネットワーク
(海外の旅行博覧会等30箇所))
- 業務提携により、イベント・プロモーションと出資事業との相乗効果を発揮

※独立行政法人国際観光振興機構(JNTO)

【BEAJ※】(平成26年3月24日に業務提携)

- ①国内の全ての放送事業者等によるオールジャパンのネットワーク(地上放送6社、衛星放送2社のほか、日本音楽事業者協会等の権利者団体及び商社や広告会社等の関係業界が参画)
 - ②放送コンテンツ(番組等)の海外展開の促進に向けた広範な実証事業の展開
- 業務提携により、放送コンテンツを中心に制作・発信・物販の一気通貫の支援体制を構築

※一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構

【九州経済連合会】(平成26年10月8日に業務提携)

- ①アジアへのゲートウェイとして、地域企業の国際展開を支えてきた実績
 - ②とりわけ農作物・食の集中的な展開
(産直市場構想など)
- 地域経済界との連携を加速し、「地域から世界へ」を実践するクールジャパン企業の支援体制を抜本的に強化

地域から世界へ!

(参考1) 支援基準の概要(個別プロジェクト関係)

■ 出資を受けようとする企業が満たすべき基準

(1) 政策的意義

我が国の生活文化の特色を生かした魅力ある商品又は役務(例えば、コンテンツ、衣食住関連商品、サービス、先端テクノロジー、レジャー、地域産品、伝統産品、教育、観光等)の海外における需要を開拓するとともに、海外における日本の魅力を高め(ブランド化)、更なる需要を開拓し、日本経済に新たな付加価値を付与し、我が国の経済成長に繋げる等の政策的意義を踏まえたものであること。

(2) 収益性等の確保

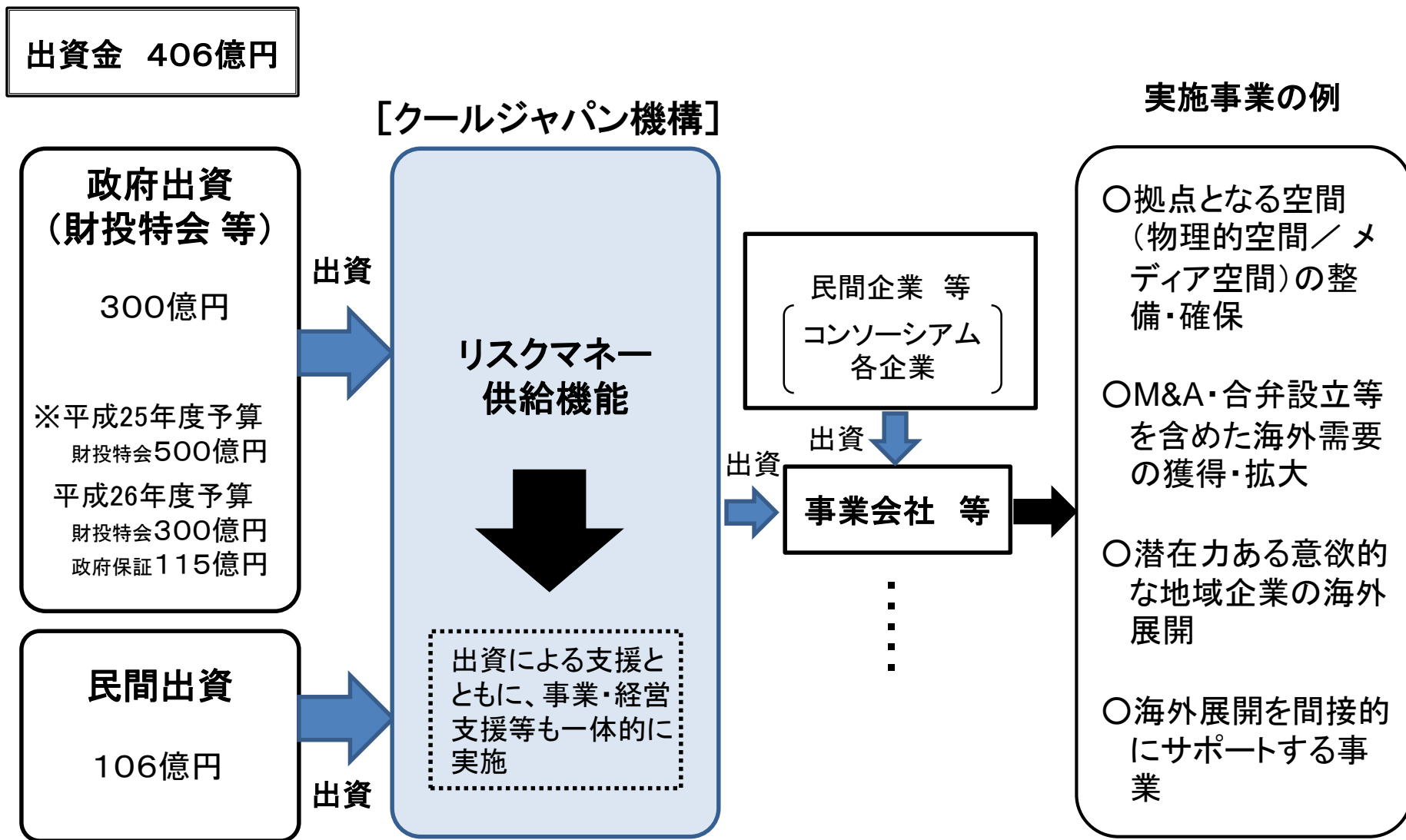
- ① 適切な執行体制が確保されていること
- ② 民間企業からの協調出資等があること
- ③ EXITの蓋然性が高いこと

(3) 波及効果

国内産業に裨益し、我が国経済に対して新たな付加価値をもたらすとともに、例えば次のような波及効果の一つ又は複数有する事業であること。

- ① 様々な企業・業種との連携
- ② 発信力
- ③ 市場開拓の先駆け
- ④ 共同基盤の提供

(参考2) 機構の事業スキーム



※存続期間: 20年以内
(平成25年11月設立)